



第6代理事長
柿沼利明
(故人)

- 副理事長
田村 素彦
本間 和雄
岡部 功
- 会計理事
稲村 昌男
寺沢 忠師
中村 義二
- 総務委員長
杉田 茂久
- 広報委員長
柳田 英一
- 奉仕委員長
小此木 一郎
- 政策委員長
石関 一光
- 情報委員長
深澤 豊吉
- 修練委員長
帆足 雄二郎
- 親睦委員長
糸井 史夫
- 監事
横田 彰義
富田 昭
山口 一巳

スローガン

JCの若さで結べ世界は一つ
(日本JCスローガン)

○会員数 70名
○年会費 9,600円

創立5周年を迎え、第11回関東地区大会を足利市で開催することになり、主管JCとして、全会員が大会の成功に向けて準備に大奮であった。会員の盛り上がりと団結により、年間平均の出席率が95%にも及ぶにいたった。また、この年、初めてのチャリティーグラウンドボールが開催され、収益金が地域の社会福祉事業に贈られるなど、足利JCの対外活動も活発化した。

関東地区大会には特別ゲストとして、当時の駐日米大使ライシャワー氏と令夫人を迎えた。要人トップとあって、厳重な警戒の中を会場に到着した、ライシャワー大使は壇上でのスピーチに開口一番、軽妙洒落なユーモアで語り始め、会場はどっとわき、たちまち和やかな雰囲気となった。

当代一流の外交官であり親日家、文化人として、さすがの千両役者ぶりであった。当時は市民会館もプラザもホテルもなく、会場は月見ヶ丘体育館（現足利短大体育館）で、500人以上を収容、式典の後のパーティーの演出もドギモを抜くようなものだった。



足利JCの主な出来事

- ◆創立5周年
- ◆日本青年会議所第11回関東地区大会主管
- ◆中学野球大会
- ◆グラウンドボール（大舞踏会）チャリティーパーティー
- ◆特殊学級慰問
- ◆交通安全運動協力
- ◆家族旅行



足利市の主な出来事

- ◆県立足利商業高校が開校
- ◆足利・佐野と畜場組合が発足
- ◆御厨母子センターが開所
- ◆朝倉土地区画整理事業が完了
- ◆県南職業訓練所が完成



織姫弧線橋開通式



ライシャワー駐日米大使が来足

この年の代表的なニュース

- ◆三井三池炭鉱爆発事故
- ◆吉展ちゃん誘拐事件
- ◆国鉄鶴見で脱線衝突
- ◆松川事件、全員無罪

☆流行語
「へんな外人」、「バカンス」、
「カワイコちゃん」

☆流行歌
・見上げてごらん夜の星を（坂本九）
・高校三年生（舟木一夫）
・修学旅行（舟木一夫）
・こんにちは赤ちゃん（梓みちよ）
・美しい十代（三田明）
・浪曲子守歌（一節太郎）